

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医学部

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

求める学生像

医学部は、医学・医療の知識・技能のみならず豊かな感性と教養を持ち、国際社会に役立つ未来を拓く人間性溢れる医師・医学者を養成するため、次のような学生を求めます。

1. 一人の人間として、人間と自然を愛し、相手の立場に立つ思いやりと高い倫理観を有する人
2. 幅広い人間性、柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人
3. 自ら問題を発見し、知的好奇心を持って、自主的に課題に取り組むことができる人
4. 国際的な視点から医学・医療の進歩に貢献しようとする熱意の有る人
5. 入学後も、自己啓発・自己学習・自己の健康増進を継続する意欲を有する人

大学入学までに身に付けておくべき教科・科目等

医学部では、大学入学までに高等学校等において、次の教科・科目等を身に付けておくことが望まれます。

1. 理科：物理、化学、生物についての十分な知識と科学的な思考力・探究心
2. 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学 A、数学 B についての十分な知識と論理的思考力
3. 英語：国際社会において活躍できるための基礎的なコミュニケーション能力、十分な読解力、表現力、思考力、会話能力
※TOEFL-iBT 68 点程度／TOEFL-PBT 520 点程度／IELTS 6.0 程度、若しくは同等水準の英語力を習得していることが望ましい
4. 国語：十分な文章読解力、文章構成力、論理的表現力
5. 地理歴史・公民：世界史 B、日本史 B、地理 B、現代社会、倫理、政治・経済についての基礎的な知識
6. 特別活動及び課外活動等を通じた主体性、協調性、思いやり、奉仕の心

入学者選抜の基本方針

医学部は、医師・医学者になろうと努力する学生に対し、6年間で卒業し、ストレートで医師国家試験に合格させるよう教育しますが、単に医師国家試験合格だけを目指すのではなく、国家試験をものともしない、知性と教養と感性溢れる医師・医学者を養成するため、入学者選抜方法として、学力試験のみならず、受験生の感性や医師・医学者となるべき人物・識見・教養を見極めるために、小論文試験・面接試験を課し、また、小中高に至る活動を知る資料の提出により、総合的な判定に基づき、入学者を選抜します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

スポーツ健康科学部

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

求める学生像

スポーツ健康科学部は、医科学的素養と人文社会科学的教養を兼ね備え、学是である「仁」の精神に基づいて人間の健康維持・増進・回復に寄与できる創造性豊かな人材を養成するため、次のような学生を求めます。

1. 健康とスポーツの科学的究明を目指す人
2. 健康・体力の増進、運動技能の向上、メディアへの貢献を目指す人
3. 健康で文化的な生活形成への寄与を目指す人
4. 教育を通じた人材の育成を目指す人
5. 卓越した競技力を基にスポーツ分野での活躍を目指す人

各学科では、教育課程の内容に基づいて、次の能力を身に付けられる学生を求めます。

<スポーツ科学科>

アスリートの競技力向上及び人々の健康・体力づくりに適切な運動プログラムの開発、系統的・段階的な指導技術に必要な基礎知識と技能を修得できる学生を求めます。

<スポーツマネジメント学科>

スポーツを客観的・多角的に分析する基礎知識と習慣を身に付け、スポーツをコアとして国際的に通用する実用性・創造性の高いマネジメント力を修得できる学生を求めます。

<健康学科>

健康や運動に関わる科学的な基礎知識と実用性に富んだ技能を身に付け、障害者(児)を含む人々の健康づくりと健康支援に必要な基礎知識及び技能を修得できる学生を求めます。

大学入学までに身に付けておくべき教科・科目等

スポーツ健康科学部では、主体的な勉学の習慣に加えて、大学入学までに高等学校等において、次の教科・科目等を身に付けておくことが望まれます。

【知識・技能、思考力・判断力・表現力に関わるもの】

1. 国語：基礎的な読解力、構成力、論理的表現力
2. 英語：基礎的な読解力・コミュニケーション力
3. 数学：数学 I と数学 A を中心に基礎的な知識と論理的思考力
4. 理科：生物、物理、化学、地学のうち、いずれかの科目についての基礎的な知識と科学的な思考力
5. 地理歴史・公民：世界史、日本史、地理、現代社会、倫理、政治・経済のうち、いずれかの科目についての基礎的な知識

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

スポーツ健康科学部

【主体性を持って多様な人々と協働する力】

6. 集団活動におけるリーダーシップ、コミュニケーション力、主体性

【体育やスポーツ分野で必要な力】

7. 体育やスポーツ分野での活躍を目指す学生については十分なスポーツ技能や経験知、実践力

入学者選抜の基本方針

スポーツ健康科学部は、自らの将来をよく考えて主体的に学ぶ力やコミュニケーション力、実践力等を見極めるために多様な選抜方法を採用しています。入学者選抜に当たっては、学力試験だけではなく小論文試験や面接試験を通して、また、高等学校での学修状況や諸活動での取り組み、スポーツ活動なども評価対象に加えて、入学者の受け入れを総合的に判断します。

障害等のある方の受け入れ

スポーツ健康科学部では、障害等のある入学志願者について、可能な限り受け入れるという方針です。障害等のある入学志願者で、受験や修学、寮生活で特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち相談に応じます。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医療看護学部

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医療看護学部は、学是である「仁」の精神の基に、順天堂の長い伝統と歴史を持つ看護学教育の中で培われた安心・安全で質の高い看護を提供し、さらに、高度先進医療の一翼を担うことができる高い倫理観を兼ね備えた看護職者（看護師・保健師・助産師）を育成するため、次のような資質を備えた学生を求めます。

求める学生像

1. 入学後の学修に必要な基礎学力が身に付いている人
2. 人に対して関心を持ち、「仁」の精神に共感できる人
3. 豊かな人間性、柔軟性と協調性を備えたコミュニケーション能力が身に付いている人
4. 国内外の保健・医療・福祉分野に広く貢献したいという志を持つ人
5. 自ら思考し、課題解決に向けて自己研鑽に取り組める人
6. 自己の健康に関心を持っている人

看護学を学ぶために必要となる大学入学までに身に付けておくべき教科・科目等

1. 文章の読解力及び論理的思考を適切に表現する力
2. 国際社会への関心とコミュニケーション手段としての国語や英語等の言語力
3. 生命現象を理解する上で必要となる生物や化学等の自然科学の基礎的知識

入学者選抜の基本方針

医療看護学部は受験生の持つ資質や適性に応じて、複数の受験機会と多様な入試を実施します。特に、「仁」に共感できる人を選抜するために、学力試験に加えて受験生の人となりや感性と教養を見極める方法として、小論文試験や面接試験を実施することで入学者の受け入れを総合的に判断します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

保健看護学部

◎アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

保健看護学部は、順天堂の1896年から続く長い歴史と伝統ある看護教育を基盤として、充実した看護専門技術・実践力教育を行い、人間味ある感性豊かな看護職者（看護師・保健師）を育成します。そして、看護学及び関連領域の発展、地域の保健医療福祉の向上に貢献するとともに国際交流を図ることを目指しています。

順天堂の学是「仁」、これは順天堂大学のあり方や教育研究における考え方の拠り所となる大事な言葉で、他を思いやり、慈しむ心、即ち「仁」です。「仁」を大切に育み、全人教育に基づき「心身を癒す看護」を実践する次世代の人材を育成することを教育の理念としています。

求める学生像

保健看護学部は、学是「仁」の精神に基づき、心身を癒す看護を実践し、保健医療福祉の分野で貢献でき、さらに、国際的視野を持った看護職者（看護師・保健師）を養成するため、次のような意欲と資質を持った学生を求めます。

1. 人に対する関心や思いやりを有している人
2. 自ら積極的に学ぶ姿勢・態度を有している人
3. 看護・医療を学ぶための基礎学力を有している人
4. 探究心を有している人
5. 国内外の保健医療福祉の分野に貢献したいという意志を有している人

大学入学までに身に付けておくべき教科・科目等

保健看護学部は、以下の能力を有する人を求めます。

1. 文章の読解力と自分の思考を表現する力
2. 国内外の人々とのコミュニケーションを実現できる能力としての基礎的な英語力
3. 看護を科学的に思考し実践するため、数学・理科の基礎的な知識

入学者選抜の基本方針

保健看護学部は、入学者選抜に当っては、多様な入試制度を用意し、学力試験だけではなく受験生の感性や人となり、教養を見極めるために、面接試験・小中高等学校における諸活動等を総合的に判断して、入学者を選抜します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

国際教養学部

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

国際教養学部の教育目的は、持続可能な未来の創造に寄与できるグローバル市民性(global citizenship)を涵養することにあります。人類の未来が持続可能であるためには、多様性の確保が必須であり、多文化多言語共生社会の構築に貢献できるグローバル市民が求められます。

本学部では、その教育理念を理解し、「多文化が共存する社会に貢献するグローバル市民」となる資質を備えた、次のような意欲的な学生を求めます。

求める学生像

1. グローバル化した世界の実態や課題とその背景及び多様な文化や人間に関心を持ち、人類の持続可能な未来に貢献しようとする夢を持つ人
2. 「グローバル市民」として、多文化共生社会に貢献することを目指し、生涯にわたり自律的な学びを継続する意志を持つ人
3. 自らのアイデンティティと母語能力を基盤に、外国語でのコミュニケーションを通して異文化を理解し相互に交流を図ろうと努力する人

大学入学時まで身に付けておくべき教科・科目等

国際教養学部では、大学入学までに高等学校等において、次の教科・科目等を身に付けておくことが望まれます。

1. 英語及び国語：国際社会において活躍できるためのコミュニケーション能力、基礎的な読解力、表現力、思考力
2. 社会：国際社会への関心・理解に必要な地理歴史・公民のうち、いずれかの科目についての基礎的な知識
3. 理科及び数学：生命現象・健康・医療を理解する上で必要となる生物や化学、数学等の自然科学の基礎的な知識
4. 課外活動、ボランティア活動、海外経験等を通じた主体性、自律性、積極性

入学者選抜の基本方針

本学部では複数の入学者選抜方法を組み合わせ、多様な背景を持った学生を積極的に受け入れます。また、高等学校での学修状況や諸活動での取り組み、ボランティア活動なども評価対象に加えて、入学者の受け入れを総合的に判断します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

保健医療学部

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

保健医療学部では、学是である「仁」の精神に基づき、順天堂の長い歴史と伝統の中で培われた安心・安全で質の高い保健医療を提供し、高い倫理観と豊かな人間性を兼ね備えた医療専門職者（理学療法士・診療放射線技師）を育成するため、以下のような資質を備えた学生を求めます。

求める学生像

<保健医療学部共通>

1. 「仁」の精神に共感でき、人に対する関心や思いやりがある人
2. 入学後に学ぶ学問領域に興味を持ち、自ら積極的に学ぶ姿勢・態度を有している人
3. 豊かな人間性、柔軟性と協調性を備え、他者との連携・協調を保てる人
4. 国内外の保健医療福祉の分野に広く貢献したいという志のある人
5. 高等学校等において能動的に幅広く学び、入学後の学修に必要な基礎学力を身につけている人
6. 基本的な生活態度が身につけており、心身の健康に気を配れる人

各学科では、教育課程の内容に基づいて、次の能力を身に付けられる学生を求めます。

<理学療法学科>

1. 「気配り、目配り、思いやり」を持って他者との関わりを大切にし、相手の立場に立って物事を考えることができる人
2. ヒトの運動や動作のメカニズムに関心がある人
3. 理学療法士になる意思が強く、目標達成のために様々な方法を見つけ、粘り強く努力を続けることのできる人
4. 社会の動きに関心を持ち、コミュニケーション能力がある人

<診療放射線学科>

1. 人を思いやる心、労わる心を持ち、相手の立場に立って物事を考えることができる人
2. 生命科学や放射線科学に興味を持ち、様々な分野で将来に亘り社会に貢献しようとする意欲のある人
3. 学ぶ意欲や挑戦しようとする意欲があり、粘り強く主体的に学習する意志のある人
4. 社会の動きに関心を持ち、コミュニケーション能力がある人

大学入学時まで身に付けておくべき教科・科目等

1. 生命現象・健康・医療を理解する上で必要となる数学・理科の基礎的な知識
2. グローバル社会への関心とコミュニケーションツールとしての英語等の語学力
3. 課外活動、ボランティア活動等を通じた主体性、自律性、積極性

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

保健医療学部

入学者選抜の基本方針

保健医療学部は、学是「仁」に共感でき、豊かな感性を持った理学療法士・診療放射線技師を養成するため、入学者選抜方法として学力試験に加えて小論文試験や面接試験を実施し、教科・科目の成績だけでなくの受験生の人となりや感性・態度・素質等を見て入学者希望者を多面的・総合的に評価します。